

福岡市教育委員会

住吉中学校ブロック小中連携校
開校準備委員会ニュース

着実に進む開校の準備

第十回住吉中学校ブロック開校準備委員会

寒さも和らいできた三月十九日（水）、第十回の開校準備委員会が住吉中学校で開催されました。

今回は、各専門部会から協議した内容の報告がありました。学校教育部会からは、住吉小中学校独自の特色ある教育や独自デザインの服装の導入に関する検討結果、また、交通安全部会からは新設校開校後の通学路とその安全対策について、さらに施設部会からは、建設工事の進捗状況や備品導入の考え方などについて、それぞれ報告がありました。

学校教育部会 報告
住吉小中学校独自の特色ある教育の推進
独自デザインの服装導入に関する検討

学校教育部会（窪部会長）から、「住吉小中学校独自の特色ある教育の推進」について、小中学校が連携した体制で検討を進めている小中連携校の教育構想案や時刻のあり方などについて報告がありました。今後は、教育指導計画や学校行事のあり方などの検討を進め、効果的な小中連携教育が展開できるように検討を重ねていきます。

また、部会では、新設校開校に向けた新しい学校づくりの一環として、独自デザインの服装を導入することに、一年間にわたって検討を行ってきました。独自デザインは、学校に対する誇り・愛着の醸成や、周囲からの関心を意識することによる規律意識の高まりなどの効果が報告されています。

交通安全部会 報告

新設校開校後の通学路

交通安全部会（窪部会長）から、新設校開校後の通学路と通学路の安全対策について報告がありました。

新設校の通学路は、既存の通学路をもとに交通量調査を行い検討を重ねた結果、4本のルートを基本とする通学路として指定することとなりました。（裏面「新設校の通学路」参照）

また、通学路の安全対策については、これまで一定の整備を実施してきましたが、改めて安全確認を行い、追加対応が必要な箇所について関係機関と連携し、道路路側帯のカラー化による歩車分離や、車両への注意喚起を図る整備などを校区内の十カ力所で実施していきます。

今後も引き続き子どもたちが安全に通学できるよう安全対策を進めていきます。

施設部会 報告

建設工事の進捗状況
新設校の備品

施設部会（坂井部会長）から建設工事の進捗状況や新設校の備品導入の考え方などについて報告がありました。

建設工事については、校舎棟の1階床部分の工事が完了し、運動棟は、地下の部分の工事中です。皆様には大変ご迷惑をおかけしておりますが、皆様のご

協力により、開校に向け着実に進めることができていると報告いたします。今後も、ご理解とご協力をお願いいたします。

新設校において導入する備品については、小中連携校として、調理室など小中学生が共用で使用する施設では、小・中学生の体格差を考慮し高さ機能付きの備品を、多目的室など新たに整備する施設については、多様な活動に応じて迅速な対応が可能となる備品を導入します。

また、教室の机・椅子などすでに老朽化している備品については、更新を行います。

また、新校舎の外観の一部についてデザイン変更の報告があり、北側のスロープの壁面が、塗装などにより那珂川の流れとサクラの花びらのイメージとすなどのデザインが提示され、委員会です承されました。



敷地全景（南側から撮影・1月末時点）

中小学校の服装について

- ・開校時の服装の統一は見送り、現行どおり私服のままとする
- ※なお、服装のあり方については、開校後も引き続き検討を行っていく。

中小学校の服装について

- ・新設校開校時（平成二十七年）から、独自デザインの服装を導入する
- ・価格は現在の標準服の範囲内で検討する
- ・導入にあたっては経過措置として次のとおり運用する
- ※開校時の中学2・3年生は、独自デザインの服装とすでに購入済みの現標準服の両方の選択を可とする。また、兄弟の現標準服の再利用や転入生の服装については保護者及び生徒の意向を認める。

建設工事現場と小学校が連携した取り組み

安全標語

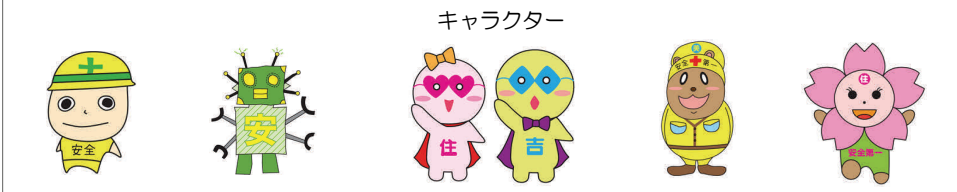
 気配りや目配りで防ぐ事故やけが 六年二組 西村 夏未	 あれこれと焦る気持ちが事故を呼ぶ 六年二組 神田 涼平	 安全に学校つくってね 六年二組 田中 優奈	 安全に作っていきこうよ 小学校 六年二組 天野 魁斗	 笑顔の輪安全作れば広がるね 六年二組 黒田 桜子	 安全は夢や笑顔もつくりだす 六年三組 浅見 日向子
--	---	---	--	--	---



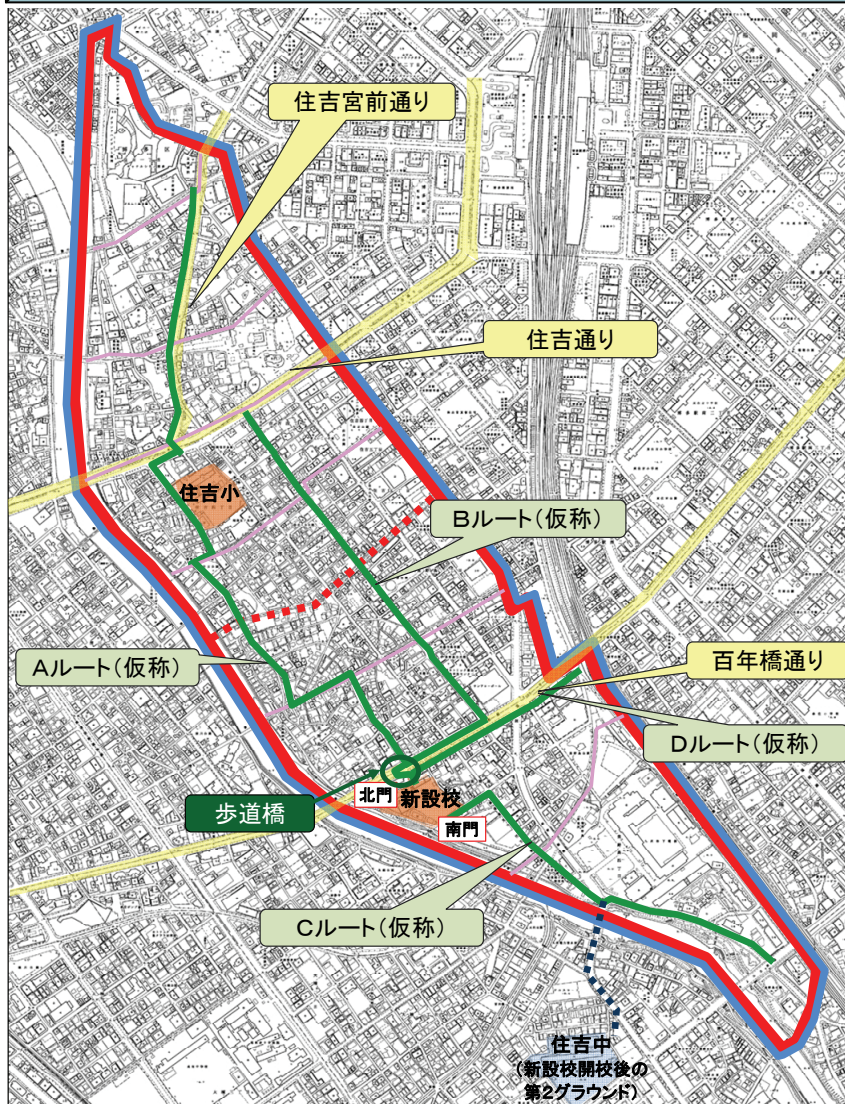
建設工事現場東側仮囲い現地写真

建設工事現場東側の仮囲いに住吉小学校の子どもたちの絵が展示されています。また、建設工事作業の安全をテーマにしたキャラクターや標語を住吉小6年生が作成しました。キャラクターや標語は、建設工事現場の様々な場所で活用されており、安全第一で工事が進められています。子どもたちの作品が、新設校の建設と深く関わり合い、新しい校舎への期待がますます膨らんでいます。

キャラクター



新設校開校後の通学路



○新設校は施設一体型の小中連携校であることから、小学校・中学校とも同一の通学路を使用します。

○A・Bルート（仮称）の百年橋通りの横断については歩道橋を使用します。

○新設校開校後は、現在の住吉中学校は第2グラウンドとして部活動などで使用しますが、その経路については、校区内では新設校の通学路（左図緑線）、校区外では現住吉中学校の通学路（左図紺色破線）を使用します。

○ルート名は現在仮称となっています。今後、学校において小学校低学年でもわかりやすい名称を検討していきます。



【問合せ先】
 開校準備委員会事務局
 （教育委員会学校計画課）宮下、中村
 TEL:711-4252 FAX:733-5539